

令和6年度 前期終業式 後期始業式

10月11日（金）に、前期終業式を行いました。式の後には、1年生代表生徒が、「うまく行かないことがありましたが、自分から問題を解決したり、仲間と共に取り組んだりしたことで、少しずつ進歩できました。前期のゴールは、後期のスタートなので、さらに進歩していきます。」と、力強く宣言しました。その後、学年の財産交流会と表彰を行いました。

10月15日（火）には、後期始業式を行いました。校長先生からは、教育目標「共生 自立」の具現に向けた具体的な方向を示す話がありました。

○共生：多様性とよりよく生き合う力を身に付けること

⇒これからの時代を生きていく上では、国籍や文化、生活様式の違い、多様な「性」、自分とは違う価値観や考え方、物事のとらえ方等、様々な個性を尊重し、互いに理解し合って、うまく調整を図りながら、他者とよりよく生き合う力を身に付けることが大切です。

○自立：自ら学び、考え、やり抜く力を身に付けること

⇒自分自身の未来を創造していくには、主体的に物事に取り組む姿勢が大切です。自分から新しい知識や技能を獲得し、それらを活用して、思考し、判断し、表現し、課題を解決するまで、粘り強くやり切り、やり抜くことの積み重ねによって、自分自身の生きる力を伸ばすことができます。

式後には、3年生代表生徒が、最高学年として後輩に何を残せるか自問自答しながら毎日取り組んだ朝掃除について話がありました。続けることの大切さを後輩も感じることができました。

そして、最後には、生徒会役員認証式を行いました。生徒会長から、「後期も、自分たちで穂積中をよりよくしていきます。」と力強い宣言があり、後期の生徒会活動が楽しみになりました。

